

平成 23 年度事業報告

社団法人日本滑空協会

平成 23 年度事業報告

社団法人日本滑空協会

総 括

本年度は、これまで以上に会員各位の多大なるご支援ご協力により支えられた一年でありました。

年度当初にスポーツ振興くじ助成金対象事業として大学航空部の競技会主催を計画しましたが、共催者の要望により助成金取下げをすることになり、事業計画を大きく変更する必要が余儀なくされました。さらに長引く不景気や相次ぐ天候不順により飛行実績が低下するなか、会員数が一時 600 名近くまで落ち込みました。その結果、収支バランスが悪化したため、11 月に臨時総会を開催し、事業計画および予算を修正するとともに、関連規約を改定して財政改善を図ることになりました。臨時総会后、有志会員が自発的に各地滑空クラブ内で当協会入会の呼びかけをして下さったことにより、最終的に 47 名の会員に新たに登録をしていただき、経常収支において 2 年続いていた赤字から黒字化して決算を締めることができました。

年度内の財政悪化の状況も踏まえ、飛行活動活性化のためにこれまで重点を置いてきた、飛行イベント実施等の飛行活動に直接的に働きかける事業から、滑空界全体に係る業務を統括団体として担当して、航空行政へ積極的に関与していけるよう、体制を変革し、これを今後の協会事業の中核とする方向へと大きく舵を切ることになりました。

また、以前から取り組んで来た公益社団法人への移行認定申請は、長年の懸案事項であった基本財産（Dart）の経理上の問題も本年度決算において解消することができ、ようやく今期末に独力で手続を済ませ、公益法人化に向けて一歩前進することができました。

滑空スポーツの技量維持・向上に関する事業（滑空スポーツ愛好者育成事業）

1. 資格認定

1-1 グライダーパイロットの養成（指定航空従事者養成施設）

自家用操縦士の養成 - 本年度は下記 6 名を養成

期	訓練所	修了日	修了者	
1	宝珠花	6月17日	2	菅田英治 根岸健太郎
2	関宿	6月17日	3	田中里奈 村田 亮 山口裕太
3	中航連	4月9日	1	友松弘幸

指定航空従事者養成施設運営委員会 定例運営委員会(2012.2.18)

1-2 国内滑空記章認定登録、交付業務

本年度（2011.4.1～2012.3.31）記章登録実績：（ ）内は年度内登録分のバッジ交付数

A章 65件(25) B章 53件(8) C章 53件(9) 銅章 47件(9)

天候不順等の影響により全体的に飛行実績が低下している中、登録数は昨年度に比べて減少してはいるものの、一昨年度対昨年度よりも減少率は低く、試験員、立会人の協力のもと技量向上について一定の成果を上げることができた。また国内章取得後、国際章の飛行課程を国内で達成する操縦者が近年増えており、操縦技量の全体的な底上げが見受けられる。

任期満了に伴う滑空記章試験員・FAI滑空機公式立会人の更新、試験員等リストのHP公開

平成 21 年 1 月より任に就いていた 88 名の滑空記章試験員および FAI 滑空機公式立会人の任期が 12 月 31 日をもって満了した。このうち更新した 63 名、新規 6 名の計 69 名（内訳：試験員 67 名、立会人 51 名）を平成 24 年 1 月 1 日から 26 年 12 月 31 日までの任期で滑空記章試験員および FAI 滑空機公式立会人として任命し、リストを協会 HP に公開した。試験員向け講習会を山口、東京、関宿、仙台、札幌で実施、50 名が受講した。（未受講者向けに次年度も継続して実施する）

試験員の本年度における各章認定実績

朝倉英仁氏(7) 板倉増彦氏(5) 井手尾雅彦氏(1) 井上善雄氏(12) 内海敬三氏(4) 大山光男氏(2)
岡村治彦氏(10) 奥平光保氏(20) 小野一夫氏(3) 加藤隆士氏(4) 鎌田 庸氏(2) 吉瀬はるか氏(4)
栗山 修氏(5) 酒井忠政氏(10) 榊原飛鳥氏(2) 佐々木 泉氏(8) 佐志田伸夫氏(1) 佐藤一郎氏(1)

茂田慶一氏(7) 島田俊輔氏(5) 下平一晴氏(5) 高柳勝昭氏(1) 田口 昇氏(1) 田中 廣氏(6)
 都築位兆氏(6) 土屋宣幸氏(15) 富山 晋氏(4) 中村治夫氏(5) 万場泰雄氏(5) 日口裕二氏(7)
 深田 浩氏(18) 堀田省二郎氏(2) 水川 毅氏(5) 三輪一弘氏(1) 山田徳義氏(1) 吉田 哲氏(2)
 吉田 茂氏(3) 吉田 正氏(2) 吉田正克氏(16)

2. 技量維持向上

2-1 安全飛行大会 2011

飛行の安全と技量向上を目的に、異常姿勢(ストール、スピン等)を体験し、回復操作を実施(含座学)するトレーニングをスポーツ振興くじ助成金対象事業として、妻沼滑空場と関宿滑空場においてASK 21 を使用して実施した。

妻沼：2011.9.12、13 参加者 26 名(2 日間合計)

関宿：2011.8.21(座学講習のみ実施)、11.12、13 参加者 10 名(2 日間合計)

2-2 滑空スポーツ講習会 2011

昨年度に引き続きスポーツ振興くじ助成金対象事業として全国 6ヶ所で開催。「グライダースポーツをより楽しく安全に生涯に亘って続けるために」の視点から、気象、ソアリング技術、健康について専門的かつ独自性の高いテーマでの講義を実施した。

日時	地区・会場	受講者数	
12・3	東京・航空会館	67	ソアリング技術：ウェーブソアリング 気象：ウェーブソアリング気象
1・14	山口・山口グランドホテル	9	気象1：エマグラム 気象2：高層気象
1・21	東京・航空会館	44	ソアリング技術：クロスカントリー入門 健康：グライダーを生涯スポーツに
1・29	千葉・NPO 関宿滑空場	9	ソアリング技術：異常姿勢からの回復法 健康：グライダーを生涯スポーツに
2・4	宮城・TKP ガーデンシティ仙台	21	気象：ソラヨミ ソアリング技術：東北地方のウェーブによる長距離ソアリング
2・11	北海道・かでの 2・7	30	気象：ソラヨミ ソアリング技術：東北地方のウェーブによる長距離ソアリング
講師		講習テーマ	
万場泰雄氏、小高 功氏、小澤一彰氏、玉中宏明氏 丸山 毅氏 植田展生氏 市川博一氏		ソアリング技術 ・中部地方のウェーブソアリング ・ファーストクロスカントリー技術 ・異常姿勢からの回復法 ・東北地方のウェーブによる長距離ソアリング	
笠原久司氏 本田真一氏		気象 ・ウェーブソアリング気象 ・ソラヨミ (SORAYOMI) for Cross Country Flight	
嶋田和人氏		健康 ・グライダーを生涯スポーツに	

2-3 航空安全講習会(技量維持連絡会)

国土交通省航空局通達による“自家用操縦士の技量維持に係るガイドライン”に基づく全 30 回講習会のうち当協会主催講習会は 5 回、講師総数 77 名のうち当協会推薦認定講師として 28 名が登録。

講習会運営にあたり(公社)日本航空機操縦士協会が(一財)空港環境整備協会の助成金を受け、当協会他、(社)日本飛行連盟、NPO 法人 AOPA-JAPAN、NPO 法人全日本ヘリコプター協議会が技量維持連絡会を構成し、定期的に連絡会議を行い講習会の企画、実施にあたった。また、同連絡会において、5 月 17 日付で成立した航空法の一部改正に伴う操縦技量審査制度に関し、航空局との間でヒアリング、説明会の場を設け意

見交換を数回にわたり行った。連絡会は全7回(第1回 2011.4.20 第2回 2011.7.7 第3回(臨時) 2011.8.22(CAB説明会) 第4回(臨時)2011.9.8 第5回(臨時)2011.9.27(CAB説明会) 第6回 2011.12.8 第7回 2012.3.1)実施された。

認定講師 研修会	4月～6月 東京・札幌・大阪・仙台・熊本・名古屋において計7回開催			
講習会	日時	開催地	受講者数	講師/講義タイトル
	9・3	静岡 (講師派遣)	29	鈴木重輝氏「事故事例とクラブの対応策」
	10・1	東京	17	坂井正一郎氏「ルールを知って飛ぼう;空域、技量維持等」 中村則之氏「効率的グライダー運航と安全性」 坂井正一郎氏、中村則之氏 「ディスカッション;如何にして不安全要素を減らすか」
	10・29	大阪	23	麻生真也氏「プロセスで安全を確保する」 吉田 徹氏(招聘) 「事故の遠因」 「トピックス;航空法改正、航空援助施設の縮退、空域等」
	10・29	栃木 (講師派遣)	21	大門禎広氏「関東地方に吹く風」
	11・23	北海道	28	吉田 徹氏(招聘) 「トピックス;航空法改正、航空援助施設の縮退、空域等」 日口裕二氏「グライダーの事故防止について」 加藤隆士氏(招聘)「異常姿勢からの回復法」
	12・17	愛知	38	吉田 徹氏(招聘) 「トピックス;航空法改正、航空援助施設の縮退、空域等」 吉田 茂氏「人間パイロットの安全確保(その2):山を安全に飛ぼう」 鈴木重輝氏「基本的ATC」
	2・25	東京	46	吉田 徹氏(招聘) 「トピックス;航空法改正、航空援助施設の縮退、空域等」 櫻井玲子氏 「事故事例、その分析による事故防止トレーニングの開発状況」 鈴木重輝氏「事故事例紹介～運輸安全委員会と警察の事故調査」

滑空スポーツ競技会に関する事業

1. 競技会後援、支援

当協会名義後援競技会

- ・第7回おおのローズカップ(2011.5.3～5 於岐阜県・大野滑空場)
団体・個人優勝者へ賞状授与(滑空奨励賞)
(団体) 優勝:OGC48(宮田隆也、山本勝俊) (個人) 優勝:宮田隆也
- ・第29回久住山岳滑翔大会(2011.5.1～7 於大分県・久住滑空場)
最優秀選手(基本滑翔競技)へ賞状授与(滑空奨励努力賞)
基本滑翔競技・優勝:二岡優子(九州大学)
- ・第15回原田覚一郎杯大学対抗グライダー競技大会(2011.8.10～18 於埼玉県・妻沼滑空場)
団体・個人優勝者へ賞状授与(滑空奨励賞)
(団体) 原田覚一郎杯(優勝):日本大学Bチーム (個人) 最優秀選手賞:北 信哉(中央大学)
- ・第14回東京六大学対抗グライダー競技会(2011.8.21～28 於埼玉県・妻沼滑空場)
団体・個人優勝者へ盾ならびに賞状授与(社団法人日本滑空協会賞)
(団体) 優勝:早稲田大学 (個人) 優勝:岩崎竜平(明治大学)

- ・2011年霧ヶ峰グライダー競技会(2011.9.17~10.9:左記期間中の10日間 於長野県・霧ヶ峰滑空場)
最優秀選手(1部競技)へ賞状授与(滑空奨励賞)
1部競技・優勝:高野 肇
- ・第14回全日本学生グライダー新人競技大会(2011.10.9~15 於岐阜県・木曾川滑空場)
団体・個人優勝者へ盾ならびに賞状授与(社団法人日本滑空協会賞)
(団体) 優勝:慶應義塾大学 (個人) 優勝:萩原大樹(慶應義塾大学)
- ・第51回全国七大学総合体育大会航空の部(2012.2.22~28 於千葉県・関宿滑空場)
大会審判委員長として常務理事 坂井正一郎が就任
団体・個人優勝者へ賞状授与(滑空奨励賞)
(団体) 優勝:名古屋大学 (個人) 優勝:中西翔平(京都大学)
- ・第52回全日本学生グライダー競技選手権大会(2012.3.3~11 於埼玉県・妻沼滑空場)
大会顧問として会長 牧野 健が就任
天候不順による大会不成立
- ・第41回早慶対抗グライダー競技会(2012.3.13~19 於埼玉県・妻沼滑空場)
団体・個人優勝者へ盾ならびに賞状授与(社団法人日本滑空協会賞)
(団体) 優勝:早稲田大学 (個人) 優勝:和田悠佑(早稲田大学)

2. 国際競技会選手派遣 / 出場支援・結果報告

- ・14th FAI World Glider Aerobatic Championships 2011 (第14回グライダー曲技世界選手権大会)
(2011.7.26~8.7 於ポーランド共和国・トルン)
9位 梶 智就(MDM-1 Fox SP-8000) / 23名
- ・2011 Uvalde Glide Competition (第32回FAI世界滑空選手権プレ大会)
(2011.8.6~14 於アメリカ合衆国・ユヴァルデ)
15mクラス 優勝 市川 展(SZD56-2 Diana2) / 21名

・ 滑空スポーツの統括・普及に関する事業

- * 事業区分について、相互関連性の高い統括団体事業と普及事業を統合し、「滑空スポーツの統括・普及に関する事業」としてまとめた。紐付けられる各個別事業内容は従来通りのままである。

1. 調査: 滑空場、滑空団体統計

2011年度における国内滑空団体のメンバー、滑空場、機材、飛行活動についての調査を年度末に実施。国内52滑空団体に照会し、回答のあった45団体についての活動状況を調査(別紙参照:うち3団体は飛行活動を行わない管理団体のため掲載は省略)。最終調査集計結果は、ホームページ、機関誌において順次報告をしていく。

2. 連携: 航空関係諸団体との交流、情報共有

2-1 航空スポーツ連絡会(2012.3.12 於航空会館)

FAIのNACである(財)日本航空協会より国内統括団体として認定されている各種航空スポーツ8団体と国土交通省航空局安全部運航安全課(小型航空機安全対策)より構成され、FAI関連の報告と各団体の年間活動報告がなされた。

2-2 FAI委員会

FAI国際滑空委員会(IGC)日本代表委員として常務理事 甲賀大樹を、FAI国際医事委員会(CIMP)日本代表委員として嶋田和人氏をNACである(財)日本航空協会を通じてFAIに推薦、両国際会議に派遣。

- ・FAI国際医事委員会(CIMP)総会(2011.9.9~10 於ルーマニア・ブカレスト)
- ・FAI国際滑空委員会(IGC)総会(2012.3.2~3 於南アフリカ・ポトシェフストルーム)

2-3 空域関係

- ・ 第9回関東西部地区飛行連絡会(2011.7.20 於航空自衛隊入間基地)担当:染中俊雅氏 鈴木重輝氏
グライダーのフライト状況について説明
- ・ 第2回横田空中衝突防止会議フライイン(2011.9.24 於横田米軍基地)担当:鈴木重輝氏
- ・ 飛行に関する情報交換会(2011.10.29 於東京航空局松本空港出張所) 常務理事 甲賀大樹
松本空港周辺空域におけるエアライン機とグライダーの飛行安全確保に向けた情報交換およびルール作り
- ・ 第10回下総航空基地周辺飛行安全会同(2011.12.8 於海上自衛隊下総航空基地)担当:鈴木重輝氏
- ・ 平成23年度関東ブロック合同管制技術交流会(2012.3.16 於東京航空交通管制部)
常務理事 甲賀大樹、理事 万場泰雄
グライダーのフライト状況について航空交通管制官に説明

2-4 イベント関係

- ・ 第17回スカイスポーツシンポジウム(2011.12.10 於日本大学理工学部駿河台校舎)
担当・講演:市川博一氏 「FL400(12200m)で奥羽山脈の強い山岳波に遭遇」

2-5 表彰・記録樹立

- ・ 財団法人日本航空協会賞(表彰式:2011.9.20「空の日」 於(財)日本航空協会)
航空亀齡賞:牧野鐵五郎氏
- ・ FAI賞(受賞伝達式:2011.9.20「空の日」 於航空会館)
FAIグループ・ディプロマ・オブ・オーナー:埼玉県熊谷市
ポール・ティサンディエ・ディプロマ:五島 登氏(NPO 法人学生航空連盟)
エア・スポーツ・メダル:中村暢宏氏((公財)日本学生航空連盟)
- ・ 日本記録樹立者表彰(2010.9.20「空の日」 於(財)日本航空協会)
表彰者:梅谷堅三氏(オープンクラス一般 自由三角コース距離 2010.12.9 樹立/2011.1.11 認定)

3. 情報発信

3-1 機関誌発行

国内外の滑空スポーツ事情、滑空クラブ等の活動報告を掲載。会員ならびに関係諸団体等に頒布。
JSAINFO 294(2011.7 発行)、295(2011.11 発行)、296(2012.3 発行)

3-2 HP 運営等

- ・ 会員専用ページの開設
- ・ その他、メーリングリスト等を通じての会員をはじめ関係滑空団体等への情報発信

法人管理業務

1. 本年度開催会議

総会 全3回(第1回2011.5.21 臨時2011.11.19 第2回2012.3.10)
理事会 全3回(第1回2011.5.21 臨時2011.9.17 第2回2012.2.18)
常務理事会 全2回(第1回2011.5.30 第2回2011.8.8 第3回2011.11.19)

2. 会員情報

本年度入会者数 54名(正会員52名、Jr.正会員2名)
2012.3.31 現在登録会員総数 640名(団体:5、個人正会員:623名 個人Jr.正会員:12名)

以上

滑空団体会員・施設・機体機材

滑空団体名	会員に関する事項														施設・機体に関する事項														
	会員総数	技能証明所有者数	陸上単発	動力滑空機	上級滑空機	その他	教育証明保持者	耐空検査員	整備士	FAI公式立会人	日本滑空記章試験員	航空安全講習会認定講師	気象予報士	ウィンチドライバー	施設					滑空機									
															宿泊施設	格納庫	整備場	作業室	曳航ウインチ	所有曳航機	飛行型モーターグライダー	滑空機総数	所属会員所有	借用機体	単座機	複座機			
(公財)滝川スカイスports振興協会	229	139	54	54	119	18	24	2	18	1	2	1	2	10	1	2	1	1	2	1	28	27	1	10	5	6	5	2	
北海道大学体育会航空部OB会	157		6	7	89		5		4	1	1	1															1		
エアロスports北海道	39	25	8	19	9	1	4														1								
旭川航空協会	22	12	5	4	11	1	2	1	3					7	1	1	1	1	3				2				1	1	
NPOエアロスportsきたみ	60	35	18	17	22	4	6		3	1	1	2	1	4	2	1	1	1	2	6	3	1	3				3		
札幌航空協会	28	20	8	8	19	2	4		4	2	2			7	1	1	1	1	5	1		3					2	1	
美瑛航空協会	22		3	11	19		3	1	1									2	1								1		
(社)宮城県航空協会	65	35	11	12	30	5	7	1	3	2	5	1	0	0	1	1		1	1	4	2	2	2	1	1	2			
(公社)日本グライダークラブ	106	90	27	41	90	7	35	5	23	10	14	5	1		1	1	2	1	1	33	26		22	1	3	4	3		
三田ソアリングクラブ	34	34	6	7	34		19		4	2	3	1								1	3		2		1		1		
東京工業大学航空研究部 OB会	65	33	6	6	33		7	1	10											1								1	
日本モーターグライダークラブ	350	120	50	100	50	15	2	6	0	1	2	1	1		1	1		1	10	9	1	9			1	1	1	1	
NPO学生航空連盟	92	22	3	3	22		6	1	6		1			10					10	1	1	8					2		
京浜ソアリングクラブ	47	31	5	10	31		9		1	1	1	2						2	6	3	3	2		1	1	1	2		
紺碧ソアリングクラブ	65	63	5	6	63		22	1	11	4	3	2							3	3		2				1			
本田航空研究会	41	36	6	8	35	1	7	0			1								3	3		1				1	1		
アカシアソアリングクラブ	45	31	2	2	31	1	5			1	1	1		4	1				6	2	3	4				2			
朝日新聞グライダークラブ	15	14	1		14		7		1	2	2								2			1					1		
NPO羽生ソアリングクラブ	60	20	12	12	20	4	1	4											4			2					2		
(社)長野県航空協会	103	80					12		2			1	1		1	1	2		1							2	2		
諏訪市グライダー協会	65	30		5	30		6		3	3	3	1	1	10	1	1	1	1	7	4		4					3		
(社)静岡県航空協会	60	40	25	13	32	3	8		2	2	2	4			1	2		1	1	3	1	2					1		
フジグライダークラブ	29		7	6			3		2			1							1										
NPO重崎市航空協会	53	21	6	11	19	2	6		1	2	1	1							1	3							1		
(公財)JAA人間力育成協会 鳳飛行倶楽部	82	38	6	38	7	1	3	1	2	1	2	1	2		1	2	2		2		6	1							
中 航 連																													
遠州グライダークラブ 中航連静岡支部	20	10	7	5	10		4		1		1	1		5					2			1					1		
岡崎飛行クラブ 中航連愛知支部	46	33	3		33		3		2		2			8	1	1	2		5			3					2		
中部日本航空連盟岐阜支部	85	63	11	16	63		11	1	8		1	1		21		1	2		2	9	5		5				2	1	
大野グライダークラブ	182	106	17	20	105		45	2	20	1	3	4		10	2	1	2		7	2	5	2	1			3	1		
ウェイブソアリング飛騨	24	16	9	15	18		5		3	2	2	1		5	1	1			2	3	3						1		
(社)三重県航空協会	74	55	24	22	33	6	8	1	3		2	1			1			1	1	5	1	1	2				2		
関西エアロスportsクラブ	36	20	4	9	20		9	1	2	2	2	1			1				1	4		2					1	1	
岡山グライダークラブ	18		2	11	6		4	1	2			2							2										
中国航空協会	31	14	1	1	14		3		2		1	2			1	1	1		4	2		3					1		
北九州グライダークラブ	24	15	3	3	13									3	1	2	1		1								1		
枕崎グライダークラブ	46	28	16	13	23	3	11	1	5		1	1		5	1				2	1	1	1					1		
学生 ク ラ ブ																													
(公財)日本学生航空連盟	637	60	1	1	60		1		1		1			70	3	2	2	4	0	5	116	112	4	63	1	0	48	2	
北海道大学体育会航空部	7	2			2															3		3							
北見工業大学航空部	17													1						1							1		
宇都宮大学滑空部	17		1		1															3	1	2					2		
明治大学体育会航空部	19	4			4				1		1			5	1	1	1			2		1					1		
(学)日本航空学園		10	7	10	8		4	1	7	1	1	1	1		1	2	2		1	4		4							
	3,217	1,405	386	526	1,242	55	337	25	170	40	64	43	12	186	18	38	19	24	11	36	308	222	26	167	9	14	104	7	11

飛行活動状況

滑空団体名	活動場所	ウインチ曳航			飛行機曳航			自力発航			合計				
		回数	時間	分	回数	時間	分	回数	時間	分	回数	時間	分		
(公社)滝川スカイスポーツ振興協会	たきかわスカイパーク	165	25	31	2,932	1,652	2	462	243	0	3,559	1,920	33		
北海道大学体育会航空部OB会											0	0	0		
エアロスポート北海道	丘珠空港							287	213	20	287	213	20		
	丘珠空港以外							21	23	5	21	23	5		
旭川航空協会	当麻滑空場	428	73	42				70	35	36	498	109	18		
NPOエアロスポートきたみ	北見農道空港	450	46	14	281	89	47	367	242	52	1,098	378	53		
札幌航空協会	新しづ滑空場	332	76	18				26	14	33	358	90	51		
美瑛航空協会	美瑛町滑空場							163	136	47	163	136	47		
	霞の目滑空場				61	19	24	62	23	14	123	42	38		
(社)宮城県航空協会	角田滑空場	3	7	13	418	212	6	59	30	46	480	250	5		
(公社)日本グライダークラブ	板倉滑空場				1,295			113			1,408	0	0		
三田ソアリングクラブ	板倉滑空場				59	84	4	1	3	50	60	87	54		
東京工業大学航空研究部 OB会	板倉滑空場				23	70	0				23	70	0		
	関宿滑空場				5	3	0				5	3	0		
日本モーターグライダークラブ	大利根飛行場				200	50			600		200	650	0		
NPO学生航空連盟	読売大利根滑空場	247	61	58							247	61	58		
京浜ソアリングクラブ	関宿滑空場				330	105		138	45		468	150	0		
紺碧ソアリングクラブ	関宿滑空場				81	89	29				81	89	29		
本田航空研究会	関宿滑空場				237	176	55				237	176	55		
アカシアソアリングクラブ	鬼怒川滑空場	170	40		20	5					190	45	0		
朝日新聞グライダークラブ	妻沼滑空場				170	60	34				170	60	34		
NPO羽生ソアリングクラブ	羽生滑空場				800						800	0	0		
(社)長野県航空協会	長野滑空場	889	661	54	24	34	51	209	113	39	1,122	810	24		
諏訪市グライダー協会	霧ヶ峰滑空場	1,029									1,029	0	0		
(社)静岡県航空協会	富士川滑空場				409	189	33	131	59	30	540	249	3		
フジグライダークラブ	富士川滑空場							106	50		106	50	0		
NPO韮崎市航空協会	韮崎滑空場				84	33	35				84	33	35		
(公財)JAA人間力育成協会 鳳飛行倶楽部	双葉滑空場										0	0	0		
中 航 連	遠州グライダークラブ 中航連 静岡支部	96	15	48							96	15	48		
	岡崎飛行クラブ 中航連 愛知支部	1,315	327	52							1,315	327	52		
	中部日本航空連盟 岐阜支部	13	1	51							13	1	51		
	飛騨エアパーク				355	313	38	12	21	51	367	335	29		
大野グライダークラブ	大野滑空場	2,638	495	55							2,638	495	55		
	福井空港				46	16	19	10	6	15	56	22	34		
	但馬空港				3		45	3		55	6	1	40		
	枕崎空港				10	5	13				10	5	13		
ウェイブソアリング飛騨	飛騨エアパーク				25	24	31	263	200	23	288	224	54		
	県営名古屋空港							4	2	20	4	2	20		
(社)三重県航空協会	明野飛行場				104	17	20	10	4	25	114	21	45		
関西エアロスポートクラブ	邑久滑空場	0	0	0	240	113	17	357	92	14	597	205	31		
岡山グライダークラブ	岡南飛行場							174	82	35	174	82	35		
中国航空協会	防府基地	418	58	29							418	58	29		
北九州グライダークラブ	阿蘇観光牧場飛行場	216	30	17							216	30	17		
枕崎グライダークラブ	枕崎空港				258	70	18				258	70	18		
学 生 ク ラ ブ	(公財)日本学生航空連盟	妻沼滑空場	13,780			382			0			14,162	0	0	
		木曾川滑空場	4,171			0			0			4,171	0	0	
		福井空港	0			591			0			591	0	0	
		久住滑空場	552			0			0			552	0	0	
		関宿滑空場	0			69			0			69	0	0	
		白川滑空場	550			0			0			550	0	0	
	北海道大学体育会航空部	たきかわスカイパーク	62	12	59	253	197	16				315	210	15	
		関宿滑空場	16	6	12							16	6	12	
		北見農道空港	11	0	56	5	1	58				16	2	54	
		北見工業大学航空部	415	43	21	84	28	35				499	71	56	
		宇都宮大学滑空部	1,203	188	32	97	50	24				1,300	238	56	
		明治大学体育会航空部	1,112	241								1,112	241	0	
		(学)日本航空学園	白老滑空場							190	161	25	190	161	25
双葉滑空場					77	16	57	49	19	5	126	36	2		
能登空港								621	507	15	621	507	15		
集計				31,019	2,615	58	10,028	3,731	51	3,915	2,943	36	44,962	9,291	25